

# いのちの教育フォーラム

## 遺族が学校・地域で語る思い

いじめ・自殺、少年犯罪など、子どもたちがいのちや身体を傷つけたり、傷つけられたりする社会の中で、「いのちの大切さ」にまず大人たちがきちんと向かい合うためにはどうすればいいのか、いま私たちに何ができるか、すでに学校・地域へ出向いて命を語り継ぐ実践を重ねている被害者遺族の方たちのお話を聴きつつ、ともに考える機会を持ちたいと思います。



参加費  
無料

関心のある方はどなたでも。  
定員120名(先着順)

日時 平成20年2月17日(日) 13:00~16:30  
場所 岡山県立図書館多目的ホール

### 発表者

前島 章良 (長野県)  
(長野県教育委員会こども支援課こどもの権利支援幹)

宮田幸久、宮田元子 (長野県)  
(少年犯罪被害当事者の会)

青木 聡子 (愛知県)  
(緒あしす)

米村 幸純 (大阪府)  
(TAV交通死被害者の会)

市原千代子 (岡山県)  
(おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ)

主催 NPO法人おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ  
後援 岡山県、岡山県教育委員会、岡山県警察本部

裏面も、ご覧下さい。

このフォーラムはトヨタ財団、日本財団、日本社会福祉弘済会の助成により開催しています。